



トステム株式会社

リコステージⅡ モダンデッキフェンス



MAL970

取付け説明書

●この説明書は必ず、取付けされる方にお渡してください。

■取付けされる方へのお願い

- 同梱されている取扱い説明書は、必ずお施主様へお渡してください。
- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

※製品の破損および落下のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

■施工前のご注意

●設置条件

- ・本製品は、隣地境界を目的に設置するものです。防護柵や手摺等としては使用しないでください。
- ・本製品は、リコステージⅡに取付ける商品です。それ以外の場所へは取付けないでください。
- ・施工プランと必要部材がそろっているか確認してください。
- ・施工場所に寸法的に正しく収まるか事前に十分確認をしてください。
- ・ステップ笠木を取付ける場合、柱位置に制約がありますので必ず「ステップ取付け説明書」を参照してください。
- ・聞き戸を取付けることはできません。

■施工上のご注意

●組立施工について

- ・みだりに改造、変更をしないでください。

●部材の固定について

- ・組立てねじ・ボルトは必ず当社指定のものを指定の本数使用してください。また使用中緩まないように締め付けてください。

※製品腐食のおそれがありますので下記事項をお守りください。

●絶縁処理について

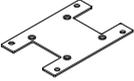
- ・アルミ形材が亜鉛・ステンレス以外の金属と接触するときは絶縁処理をしてください。
- ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} / \text{cm}$ }のトルクで止めた後、緩み・ガタツキのないことを確認してください。

■組立て・施工のお願い

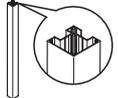
- 組立て・施工は専門業者が行ってください。
- 製品の施工については、必ず取付け説明書に従ってください。
- 水平、垂直は水準器などで正確に出してください。
- 当社指定の付属部品以外は取付けないでください。

■ 梱包明細表

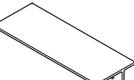
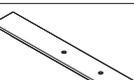
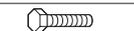
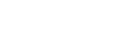
【1】 中間・端部柱セット (ベース仕様)

名 称	略 図	員 数	
		T-8	T-10
中間・端部柱 (ベース仕様)		1	1
笠木取付部品 (中間・端部柱用)		1	1
【1-1】 φ4×13ナベドリルネジ		4	4
【1-2】 φ4×20サラタッピン2種 G=5 D=6		4	4

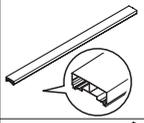
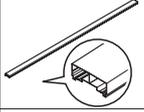
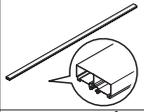
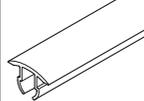
【2】 90度コーナー柱セット (ベース仕様)

名 称	略 図	員 数	
		T-8	T-10
90度コーナー柱 (ベース仕様)		1	1
笠木取付部品(90度コーナー柱用)		1	1
【2-1】 φ4×13ナベドリルネジ		4	4
【2-2】 φ4×20サラタッピン2種 G=5 D=6		4	4

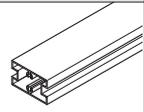
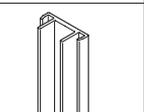
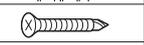
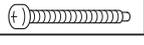
【3】 ベースプレートセット

名 称	略 図	員 数			
		大引き 固定用	床板 固定用	床板補強材 固定用	土間 固定用
ベースプレート		1	1	1	1
フェンスー 大引き固定アングル		2	—	—	—
フェンス固定アングル		—	2	—	—
【3-1】 φ4×13ナベドリルネジ		4	—	—	—
【3-2】 φ5×60ナベドリルネジ		6	5	6	—
【3-3】 M5×60トラス小ネジ		—	2	—	—
【3-4】 φ4×40ナベタッピン2種 G=5		4	4	4	4
【3-5】 M10×25六角ボルト		—	—	—	4
【3-6】 M10バネ座金		—	—	—	4
【3-7】 M10平座金		—	—	—	4
【3-8】 M10×40グリップアンカー		—	—	—	4

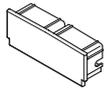
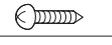
【4】 笠木セット

名 称	略 図	員 数		
		1スパン用	2スパン用	ステップ用
モダン笠木1スパン用		1	—	—
モダン笠木2スパン用		—	1	—
モダンステップ笠木		—	—	1
モダンステップ笠木 溝塞ぎ材		—	—	1

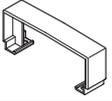
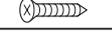
【9】 フラットラインパネルセット

名 称	略 図	員 数	
		T-8	T-10
フラットライン 横棧		2	3
フラットライン 側枠		2	2
【9-1】 φ4×19サラドリルネジ D=6		6	8
【9-2】 φ4×20ナベタッピン2種 G=5		8	12

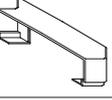
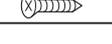
【5】 笠木端部キャップセット

名 称	略 図	員 数
笠木端部キャップ		2
【5-1】 φ4×12トラスタッピン1種		4
取付説明書	—	1
取扱説明書	—	1

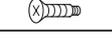
【6】 笠木中間部カバーセット

名 称	略 図	員 数
笠木中間部カバー		1
【6-1】 φ4×13サラドリルネジ D=6		2

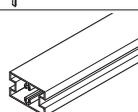
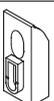
【7】 笠木90度コーナー部カバーセット

名 称	略 図	員 数
笠木コーナーカバー		1
【7-1】 φ4×13サラドリルネジ D=6		2

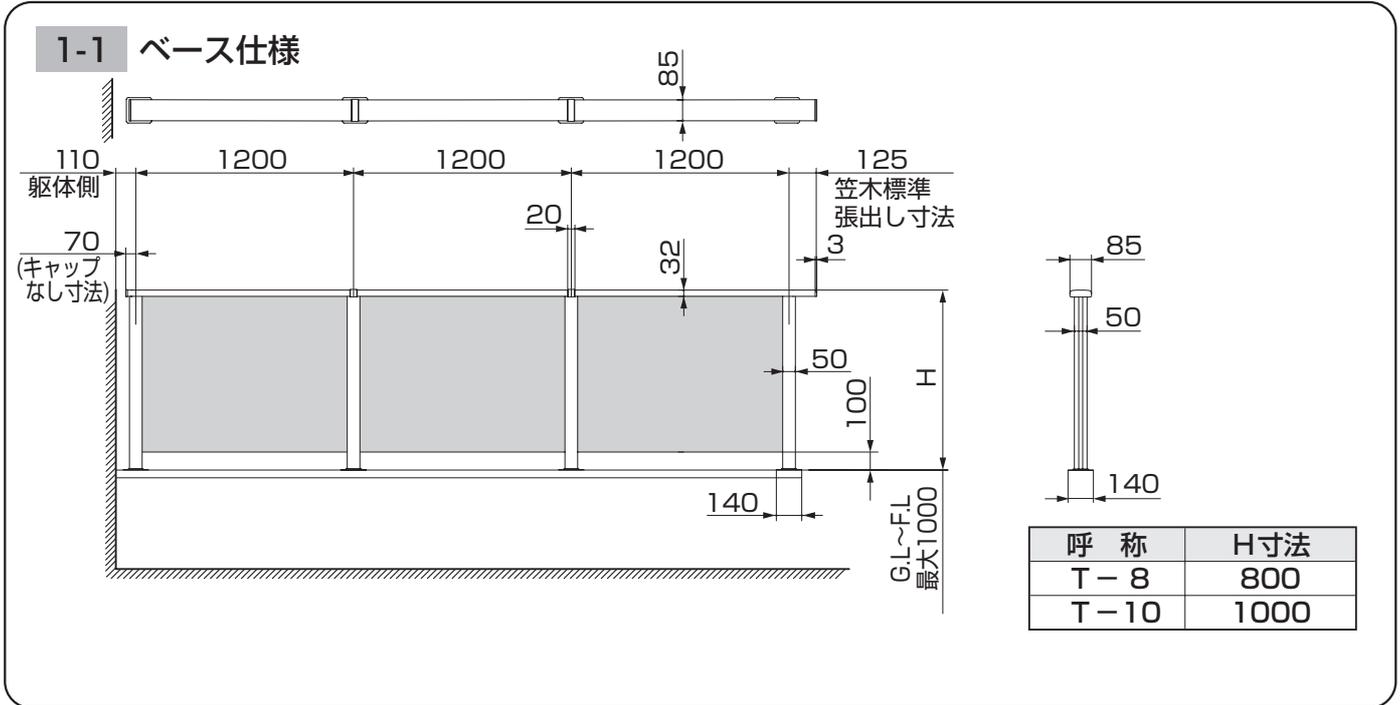
【8】 ベースプレートカバーセット

名 称	略 図	員 数
ベースプレートカバー		2
【8-1】 φ4×8サラタッピン3種 D=6		4

【10】スラッシュラインパネルセット

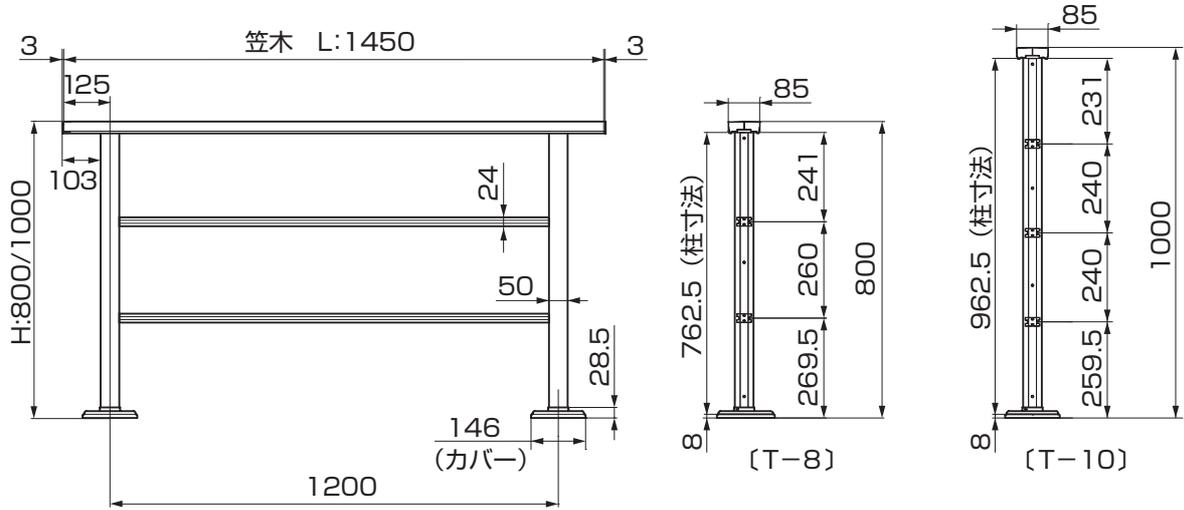
名 称	略 図	員 数	
		T-8	T-10
スラッシュライン 斜め棧 T-8		1	—
スラッシュライン 斜め棧 T-10		—	1
スラッシュライン 側枠A T-8		1	—
スラッシュライン 側枠A T-10		—	1
スラッシュライン 側枠B T-8		1	—
スラッシュライン 側枠B T-10		—	1
スラッシュライン 下棧		1	1
ネジ台座A		2	2
ネジ台座B		2	2
【10-1】φ4×19サラダリルネジ D=6		8	10
【10-2】φ4×20ナベタッピン2種 G=5		4	4
【10-3】φ4×30ナベタッピン2種 G=5		4	4

1. 基本寸法図

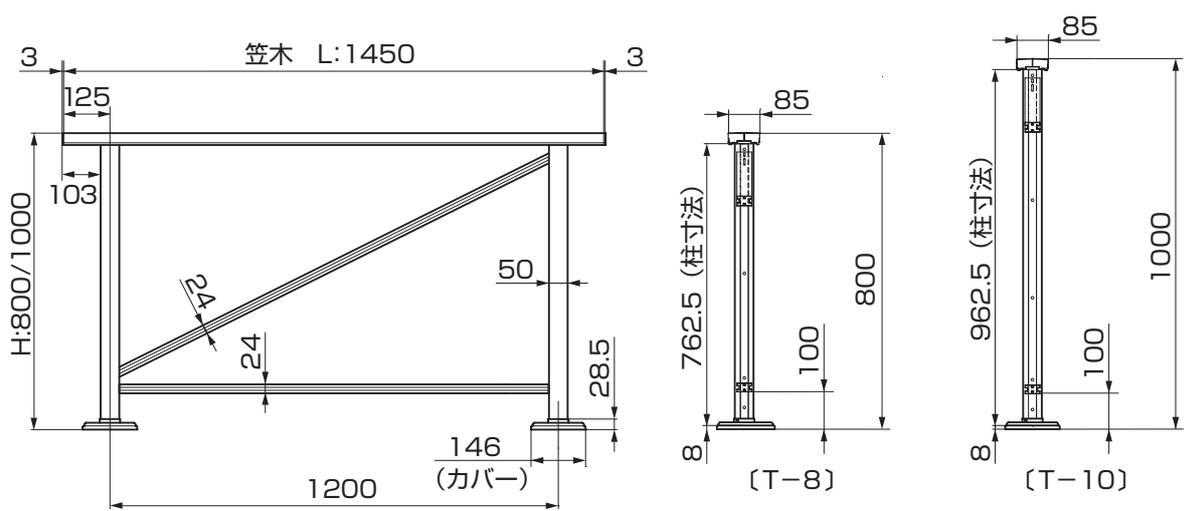


1. (つづき)

1-2 フラットラインパネル (横棧) の場合

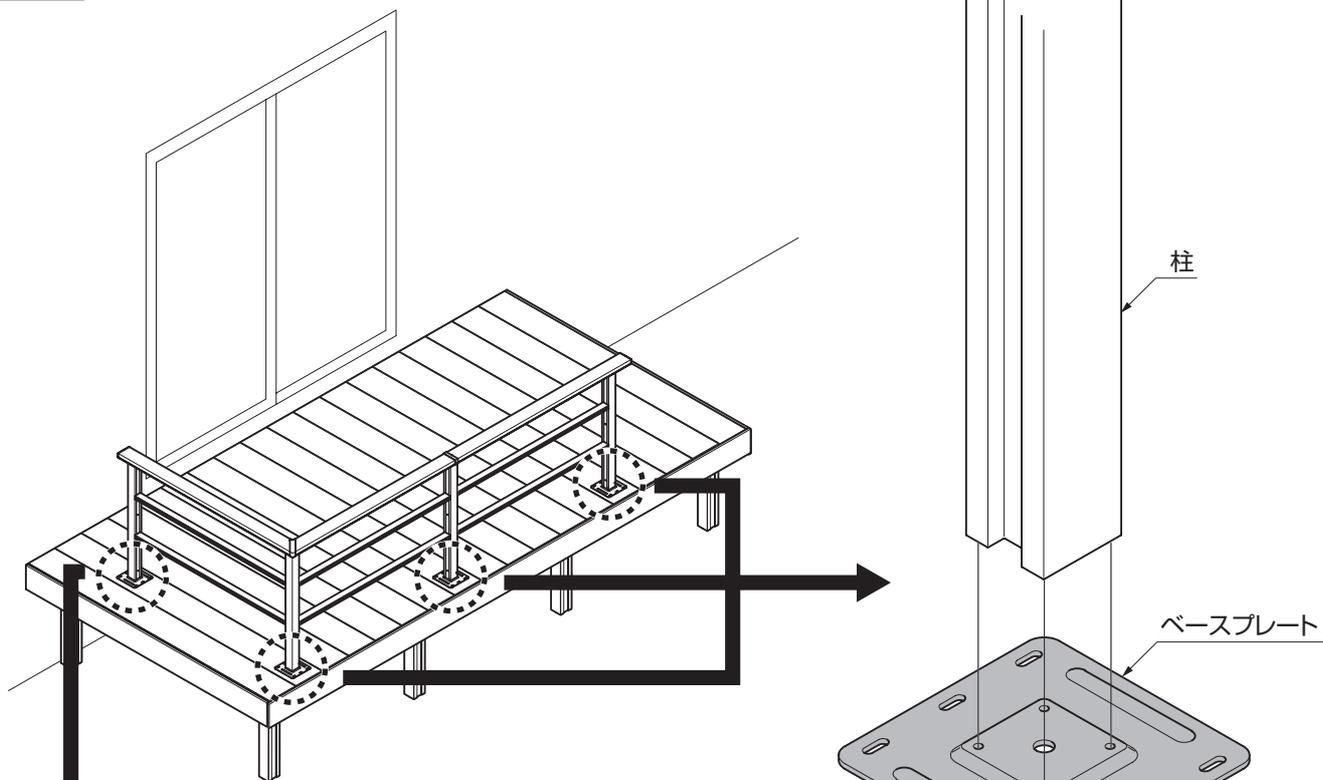


1-3 スラッシュラインパネル (斜め棧) の場合



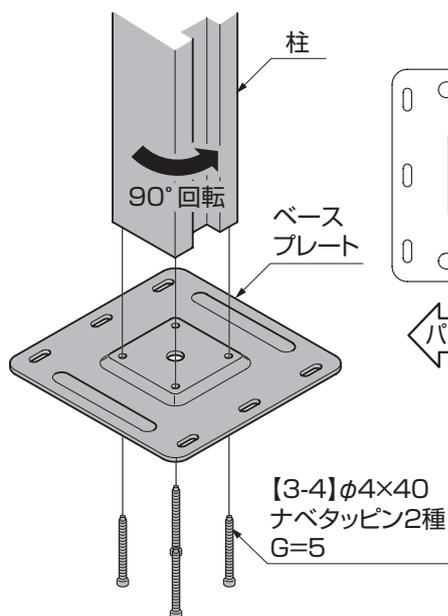
2. 柱の準備

2-1 笠木用主柱(ベース仕様)の場合

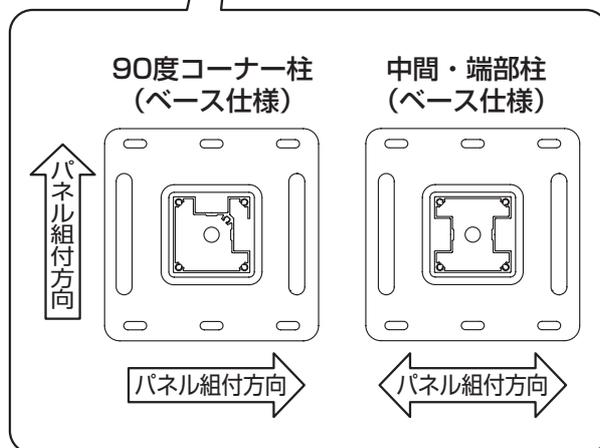


①ベースプレートの裏側から柱に、4ヶ所【3-4】、90度コーナー柱は【3-4】で、ベースプレートの向きに注意して固定してください。

ポイント



●デッキ側面側に固定する柱は、90度回転して、【3-4】で固定してください。



3. 柱の組付け

※ステップ笠木を取り付ける場合、柱位置に制約がありますので必ず「リコステージⅡ ステップ取付け取説書」を参照してください。

3-1 ベース柱

(1) 正面床板固定の場合

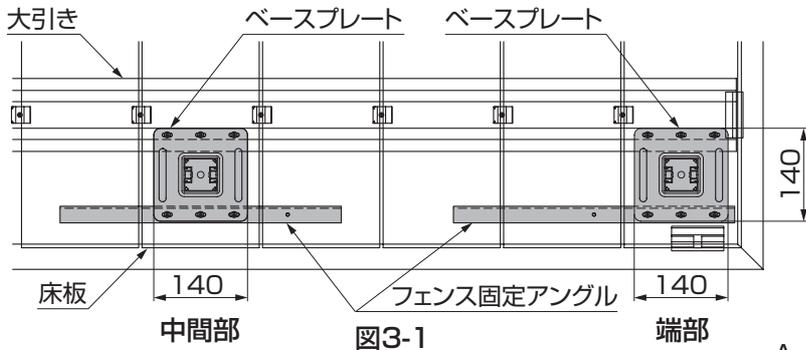
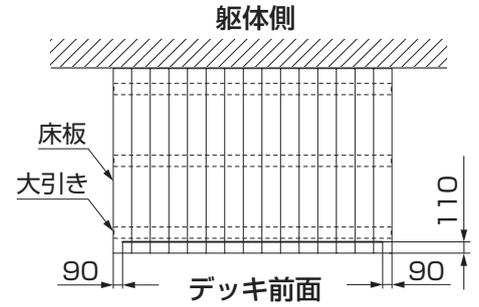


図3-1



柱設置可能範囲 (柱芯寸法)

図3-2

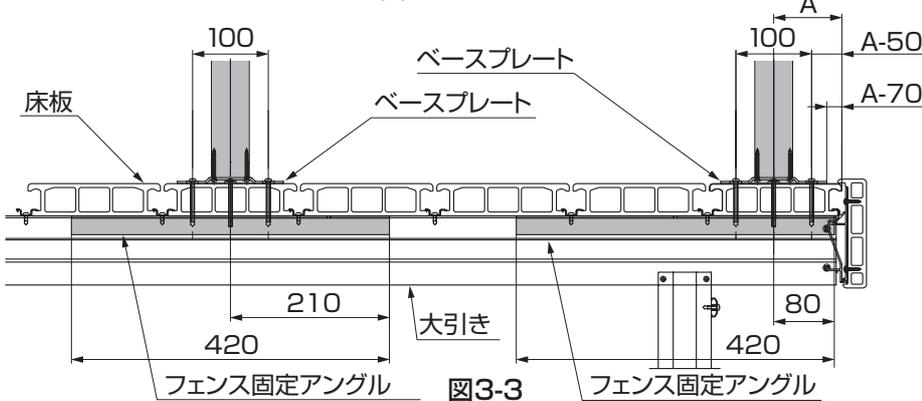


図3-3

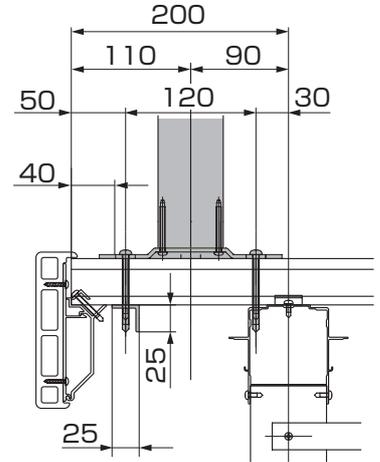


図3-4

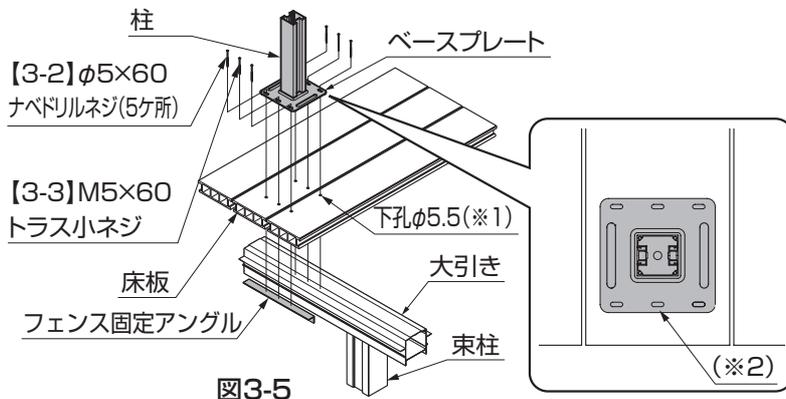
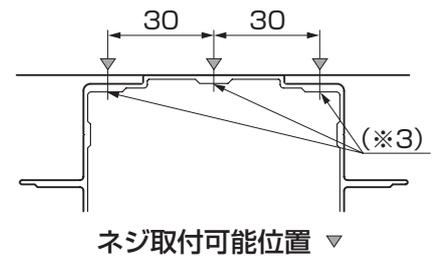


図3-5



ネジ取付可能位置 ▼

図3-6

①柱の固定位置を決めてください。

🔑ポイント

- デッキの中間部に立てる場合、端部に立てる場合には、図3-1、図3-2、図3-3、図3-4を参照して取付けてください。
- 図3-3のA寸法値の最小値は90mmです。
- 図3-3のA寸法の最大値は、フェンス固定アングルに手が届く約400mmの範囲内で自由に設定することができます。

②ネジ位置をマーキングしてください。

③マーキングした床板にφ5.5の下孔をあけてください。(※1)

⚠️注意

- 強度確保のため、大引きにネジを取付ける際は、必ず図の位置3ヶ所(※3)へ取付けてください。

④ベースプレートを[3-2]で、床板の下の大引きまで3ヶ所取付けてください。

⑤デッキ前面の中心の下孔とフェンス固定アングルの孔を合わせて、ベースプレートを[3-3]で取付けてください。(※2)

⑥[3-2]で、床板の下にフェンス固定アングルをあてて2ヶ所取付けてください。

3. (つづき)

(2) 正面大引き固定の場合

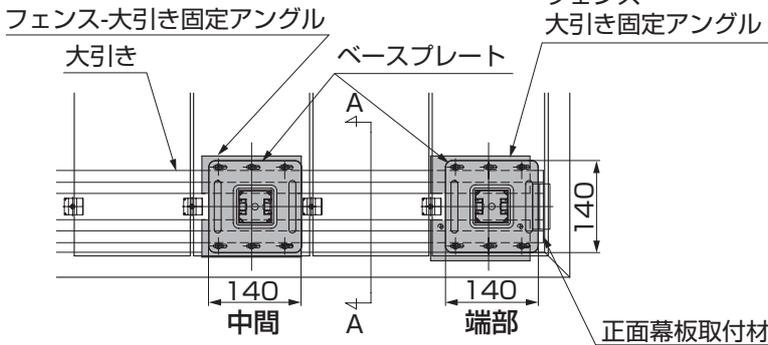


図3-7

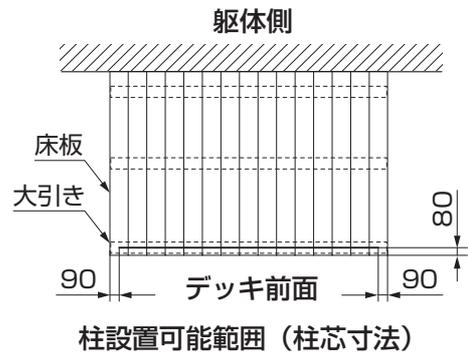


図3-8

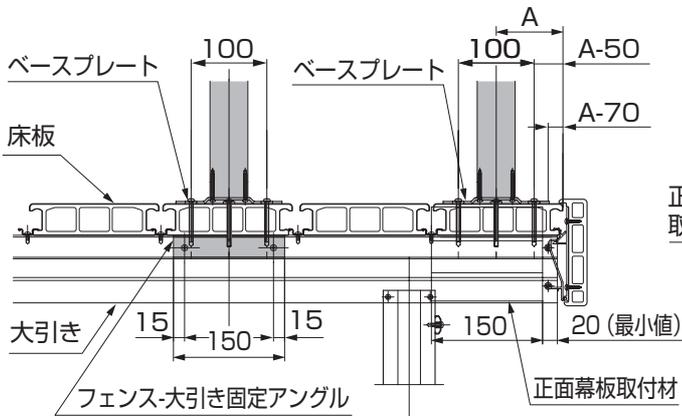


図3-9

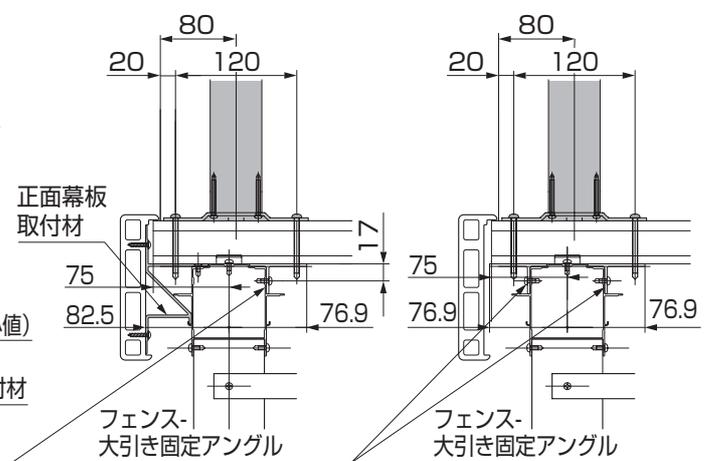


図3-10 A-A矢視図

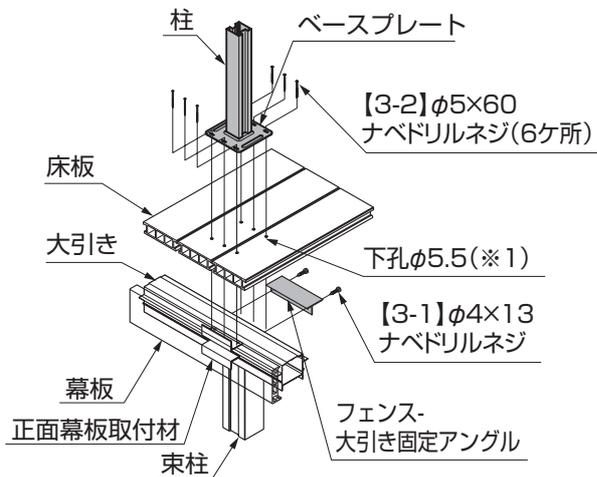


図3-11 端部

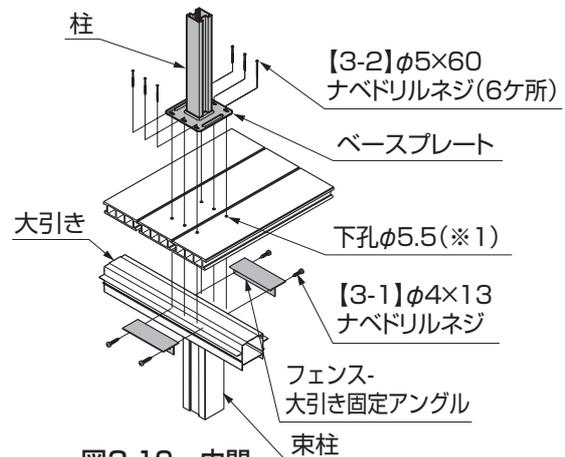


図3-12 中間

①柱の固定位置を決めてください。

ポイント

- デッキの中間部に立てる場合、端部に立てる場合には、図3-7、図3-8、図3-9、図3-10を参照して取付けてください。
- 図3-9のA寸法値の最小値は90mmです。
- 図3-9のA寸法の最大値は、フェンス-大引き固定アングルに手が届く約400mmの範囲内で自由に設定することができます。

②ネジ位置をマーキングしてください。

③マーキングした床板に、φ5.5の下孔をあけてください。(※1)

④大引きにフェンス-大引き固定アングルを、[3-1]で取付けてください。

⑤ベースプレートを[3-2]で、床板の下の正面幕板取付材またはフェンス-大引き固定アングルまで取付けてください。

(3) 側面床板固定の場合

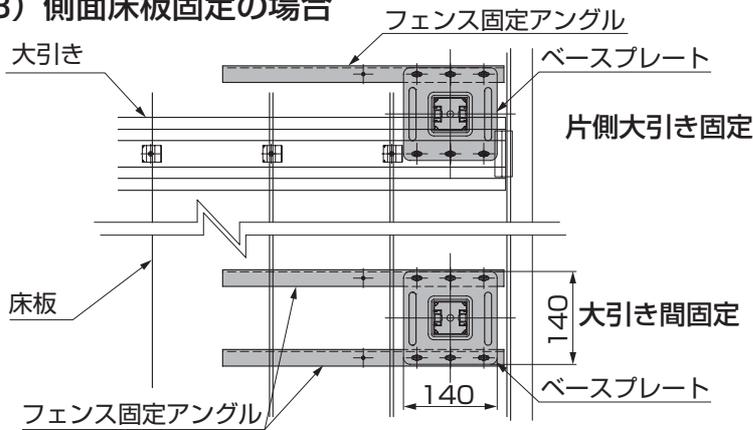


図3-13

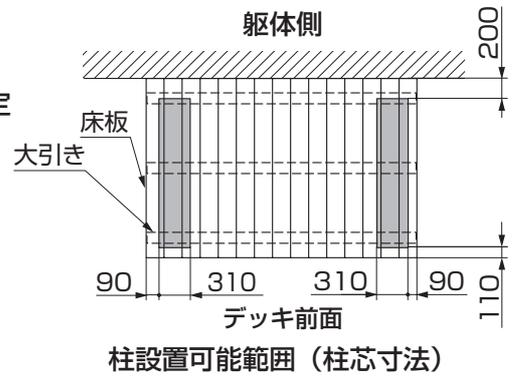


図3-14

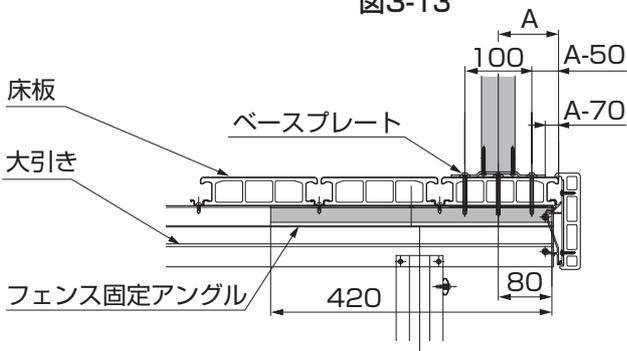


図3-15

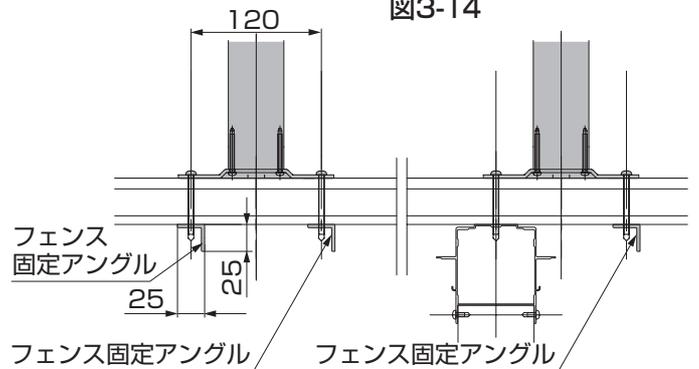


図3-16

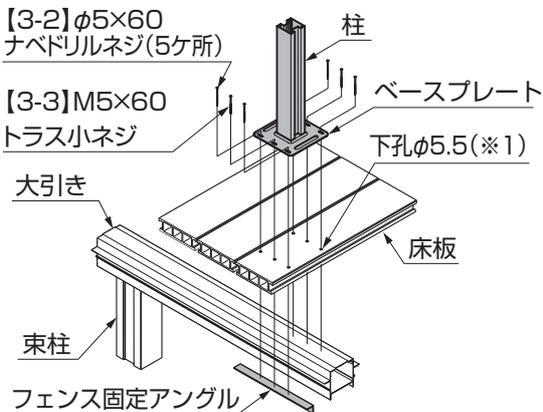


図3-17 片側大引き固定

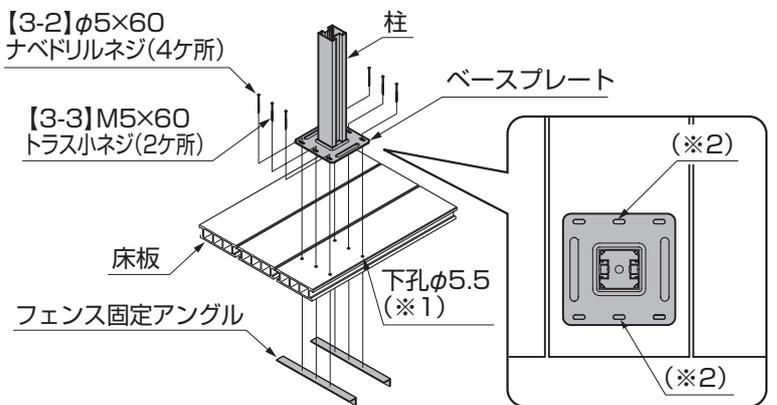


図3-18 大引き間固定

①柱の固定位置を決めてください。

ポイント

- 片側を大引きに固定して立てる場合、大引き間に立てる場合には、図3-13、図3-14、図3-15、図3-16を参照して取付けてください。
- 図3-15のA寸法値の最小値は90mmです。
- 図3-15のA寸法の最大値は、フェンス固定アングルに手が届く約400mmの範囲内で自由に設定することができます。

②ネジ位置をマーキングしてください。

③マーキングした床板にφ5.5の下孔をあけてください。(※1)

④片側大引き固定の場合は、「3-1 ベース柱 (1) 正面床板固定の場合」の端部への取付けを参照してください。

⑤大引き間固定の場合、デッキの中心の下孔と、フェンス固定アングルの孔を合わせて、ベースプレートを【3-3】で2ヶ所取付けてください。(※2)

⑥ベースプレートを【3-2】で、床板の下にフェンス固定アングルをあてて4ヶ所取付けてください。

3. (つづき)

(4) 側面床板補強材固定の場合

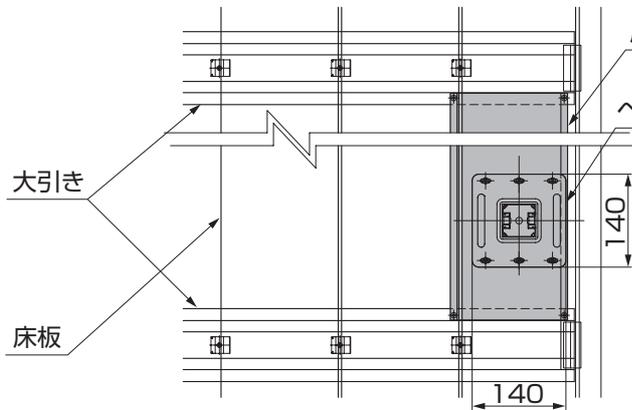


図3-19

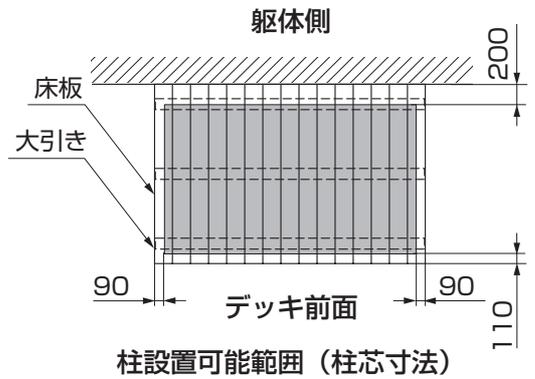


図3-20

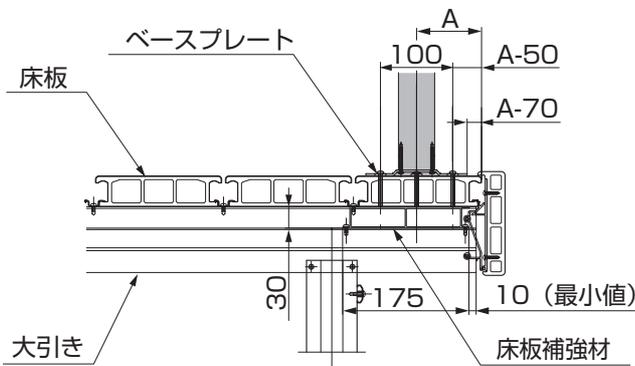


図3-21

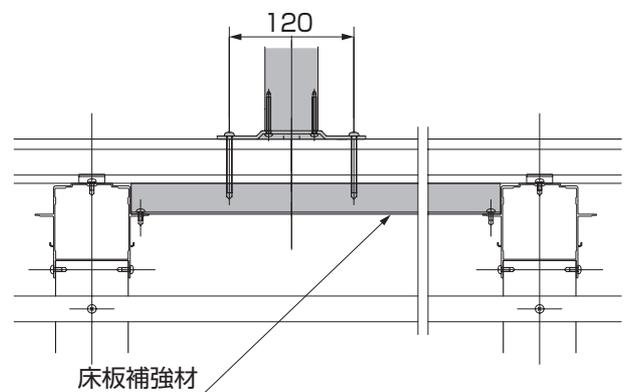


図3-22

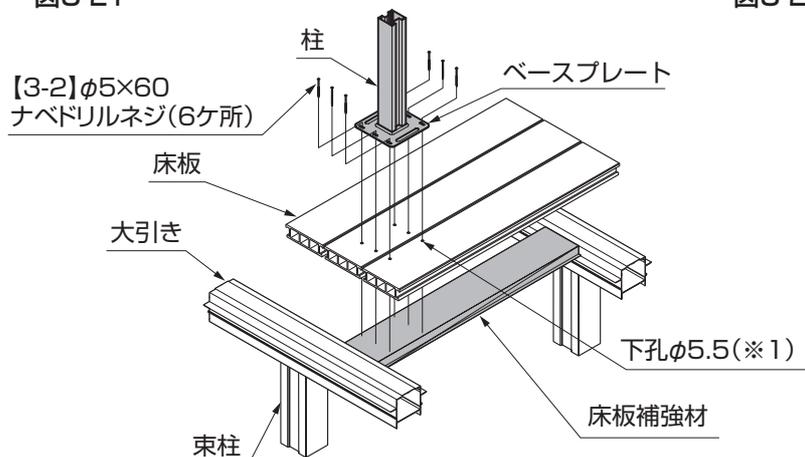


図3-23

①柱の固定位置を決めてください。

ポイント

- デッキ施工前に補強材を取付けてください。
- デッキに図3-19、図3-20、図3-21、図3-22を参照して取付けてください。
- 図3-21のA寸法値の最小値は90mmです。
- 図3-21のA寸法の最大値は、フェンス固定アングルに手が届く約400mmの範囲内で自由に設定することができます。
- 柱を立てる床板の下に床板補強材があることを確認してください。

②ネジ位置をマーキングしてください。

③マーキングした床板にφ5.5の下孔をあけてください。(※1)

④ベースプレートを【3-2】で、床板の下の床板補強材まで取付けてください。

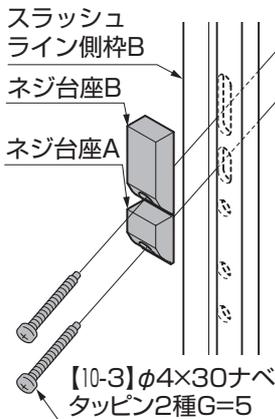
4. スラッシュラインパネルの取付け

①図のとおり側枠Aと、側枠Bに下線を【10-2】で固定してください。

ポイント

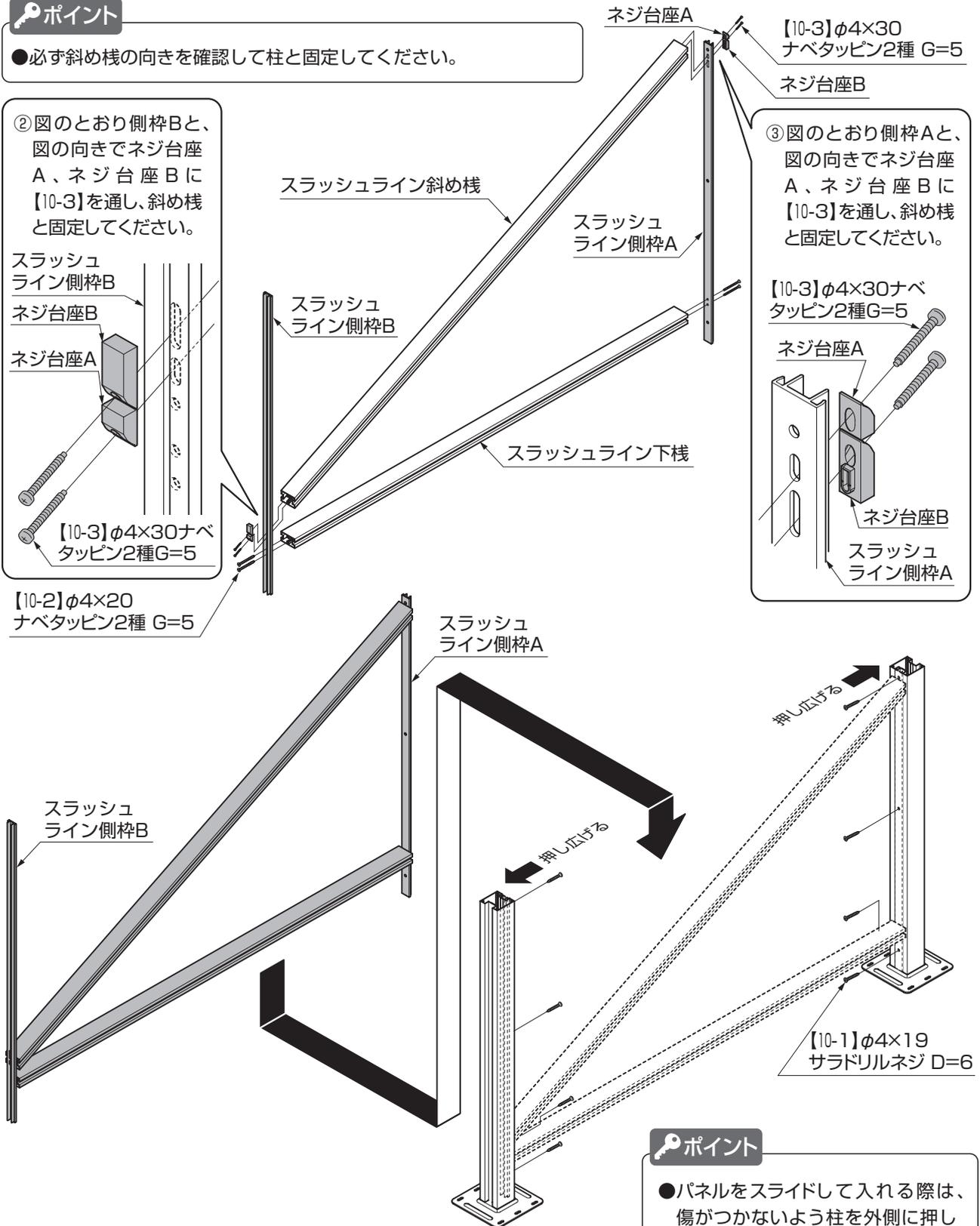
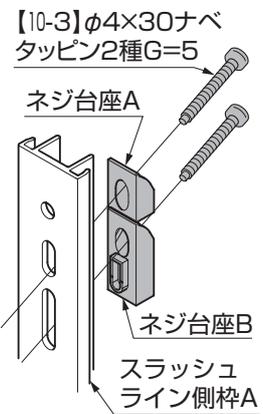
●必ず斜め棧の向きを確認して柱と固定してください。

②図のとおり側枠Bと、図の向きでネジ台座A、ネジ台座Bに【10-3】を通し、斜め棧と固定してください。



【10-2】φ4×20
ナベタッピン2種 G=5

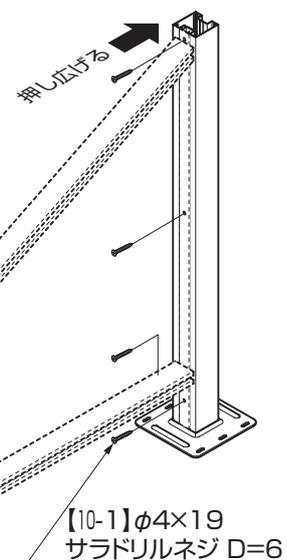
③図のとおり側枠Aと、図の向きでネジ台座A、ネジ台座Bに【10-3】を通し、斜め棧と固定してください。



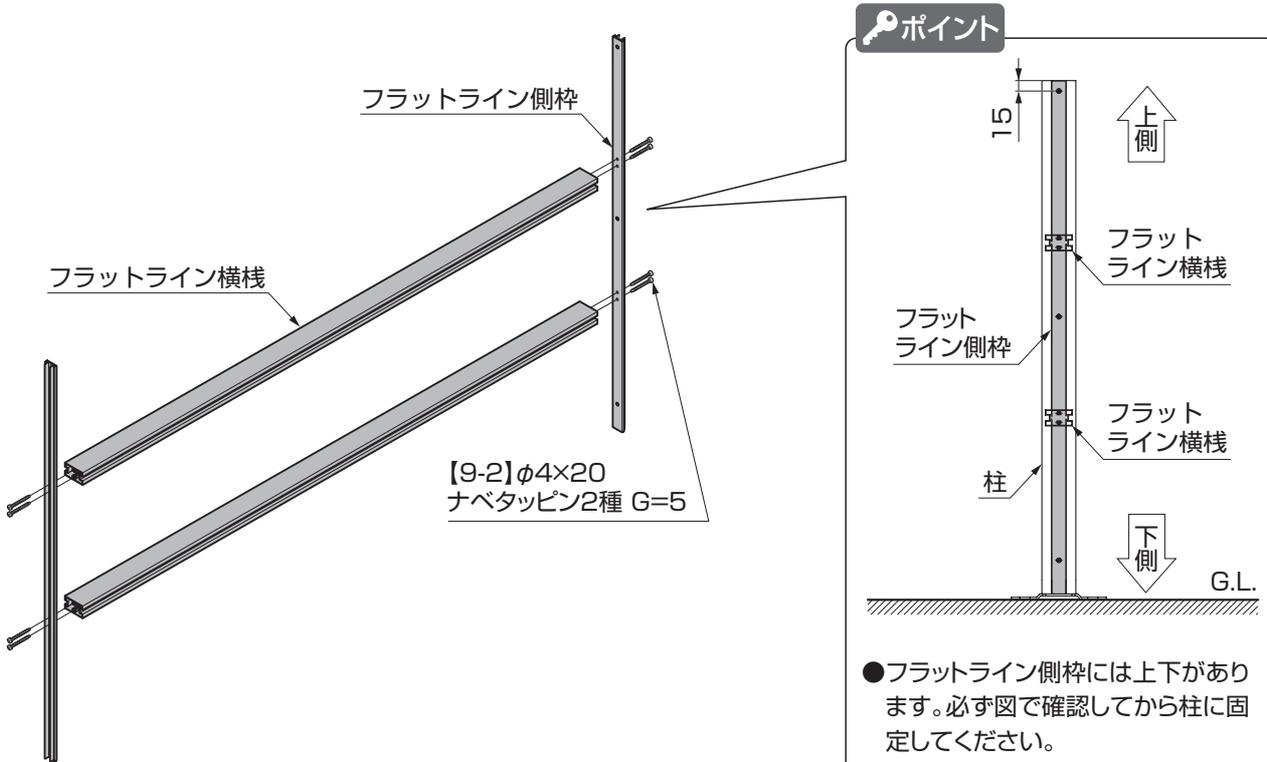
④柱にスラッシュライン側枠A、Bを【10-1】で固定してください。

ポイント

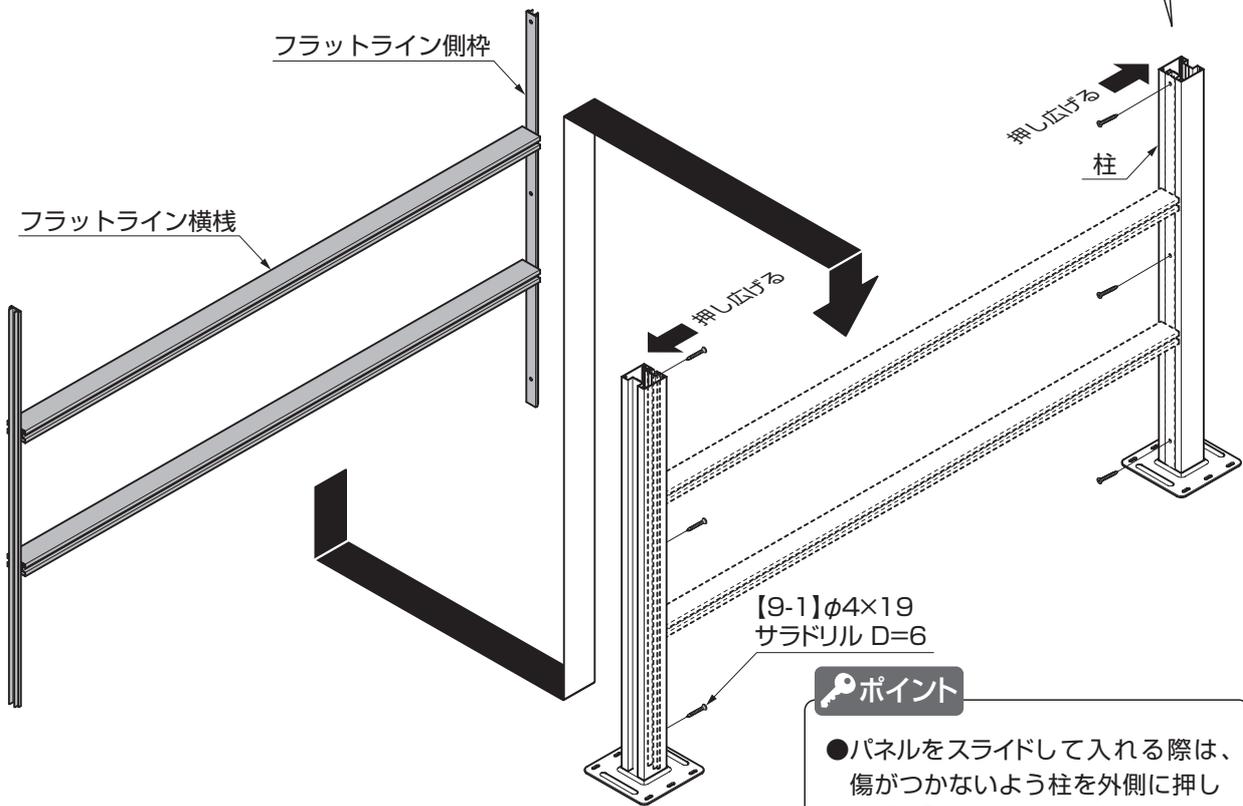
●パネルをスライドして入れる際は、傷つかないように柱を外側に押し広げて取り付けてください。



5. フラットラインパネルの取付け

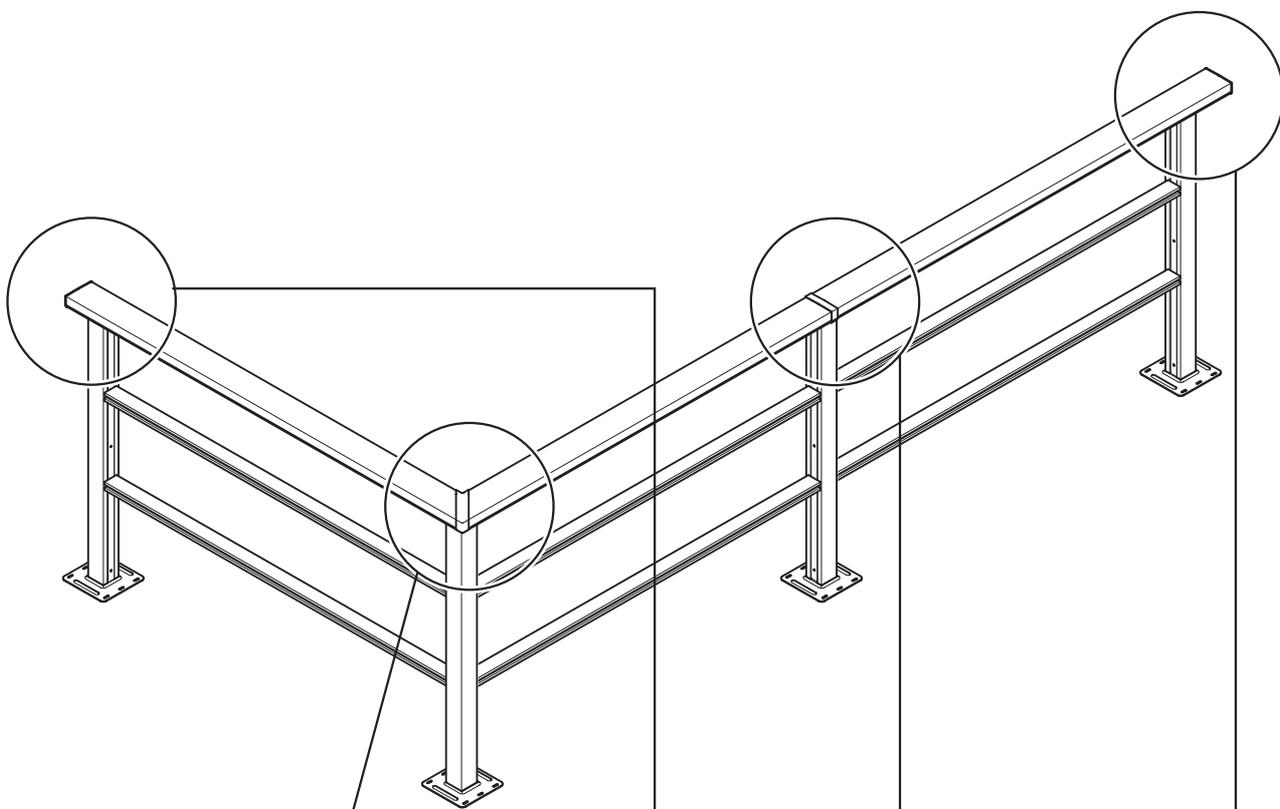


① フラットライン側枠とフラットライン横棧を【9-2】で固定してください。

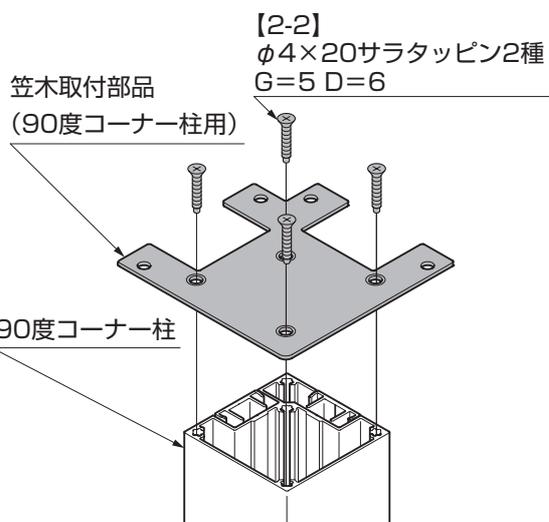


② 柱にフラットライン側枠を【9-1】で固定してください。

6. 笠木取付部品の取付け

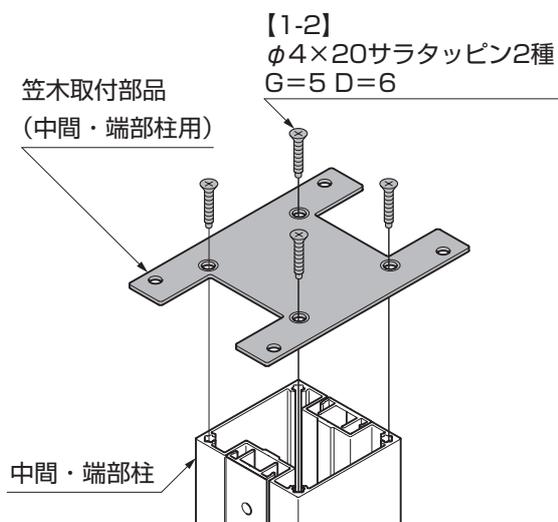


6-1 90度コーナー柱の場合



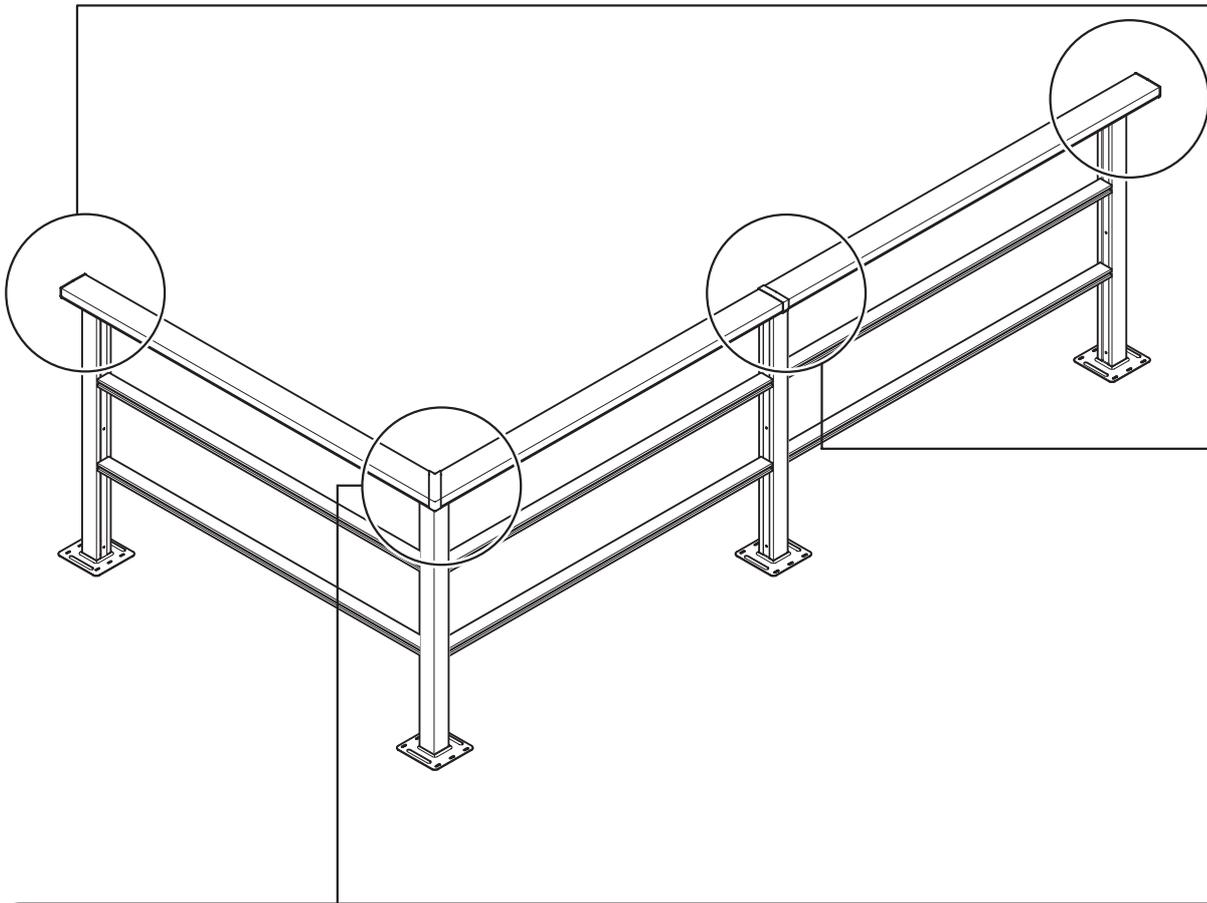
① 笠木取付部品(90度コーナー柱用)を[2-2]で柱に固定してください。

6-2 中間・端部柱の場合



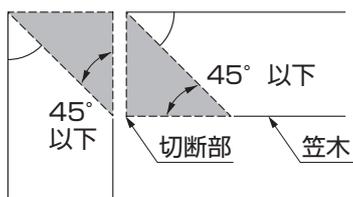
① 笠木取付部品(中間・端部柱用)を[1-2]で柱に固定してください。

7. 笠木の取付け

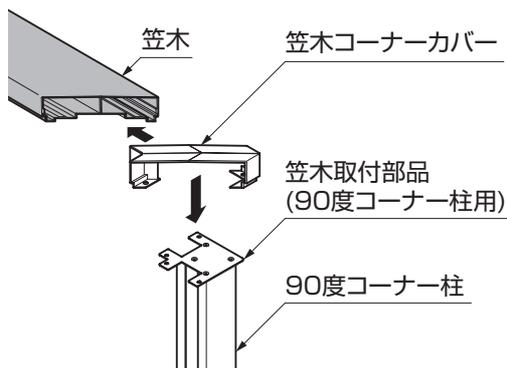


7-1 90度コーナー部の場合

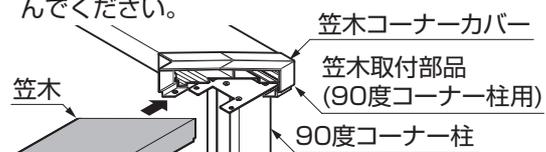
①笠木の加工は、端部を45度カットしてください。



②一方の笠木に笠木コーナーカバーをはめ込み、コーナー柱のコーナー部に合わせて取付けてください。



③もう一方の笠木をスライドさせて笠木コーナーカバーにはめ込んでください。

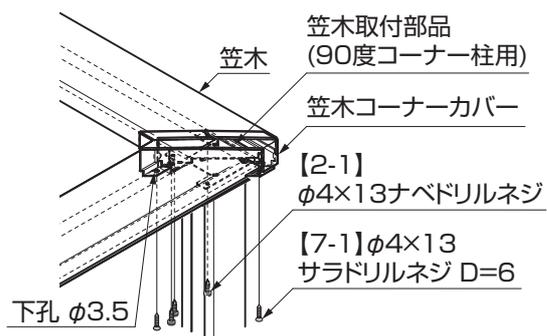


④笠木取付部品のネジ位置にそって笠木にφ3.5の下孔をあけてください。

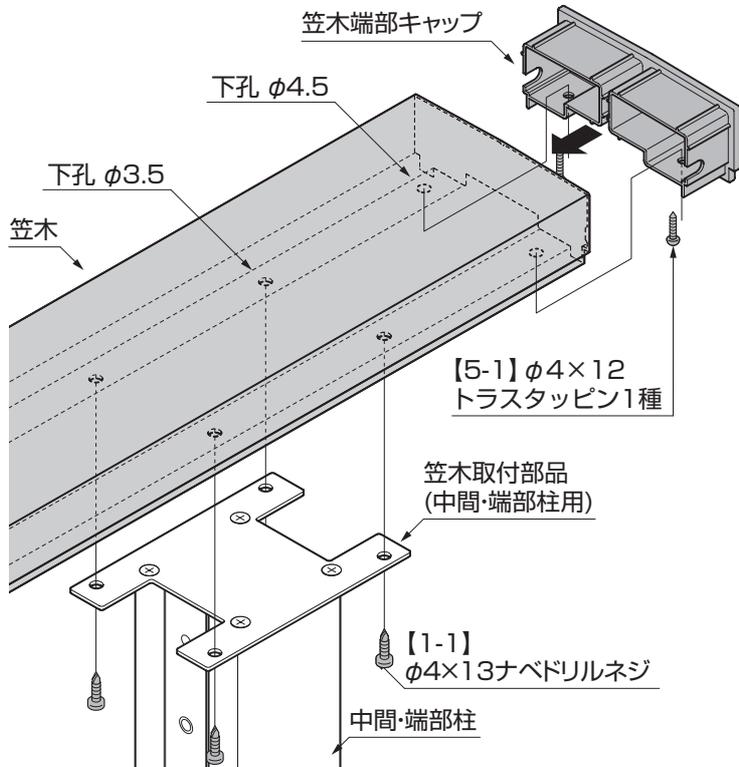
⑤笠木を笠木取付部品に【2-1】で固定してください。

⑥笠木コーナーカバーのネジ位置にそって笠木にφ3.5の下孔をあけてください。

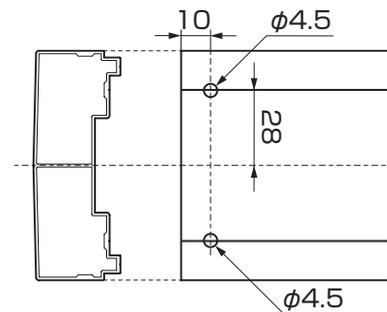
⑦笠木に笠木コーナーカバーを【7-1】で固定してください。



7-2 端部の場合



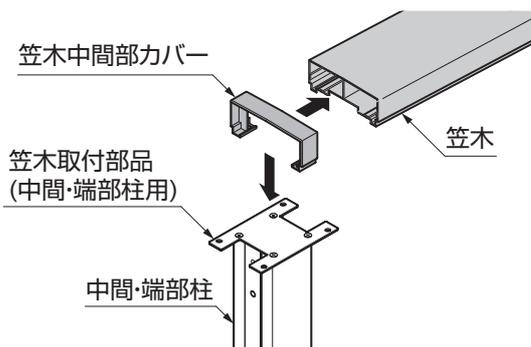
- ① 笠木取付部品のネジ位置にそって笠木にφ3.5の下孔をあけてください。
- ② 笠木を笠木取付部品に【1-1】で固定してください。
- ③ 笠木裏側の中心から各々28mmの位置にあるV溝上で、端部から10mmの位置に2カ所、φ4.5の下孔をあけてください。



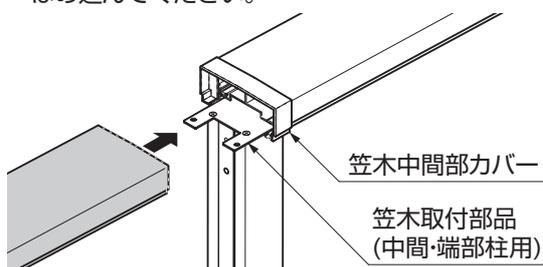
- ④ 笠木に笠木端部キャップを【5-1】で固定してください。

7-3 中間部の場合

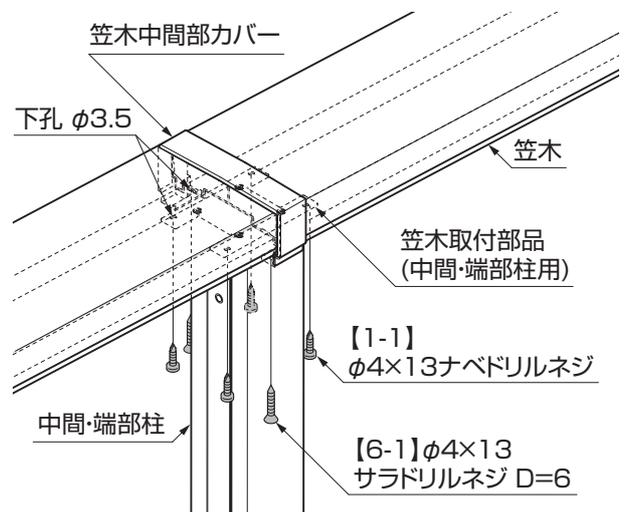
- ① 一方の笠木の端部に笠木中間部カバーをはめ込み、中間・端部柱の中心部に合わせて取付けてください。



- ② もう一方の笠木をスライドさせて笠木中間部カバーにはめ込んでください。

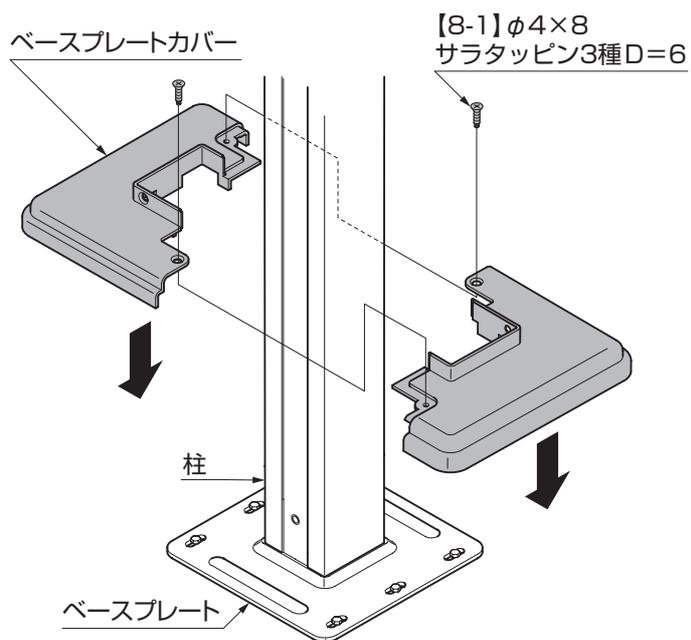
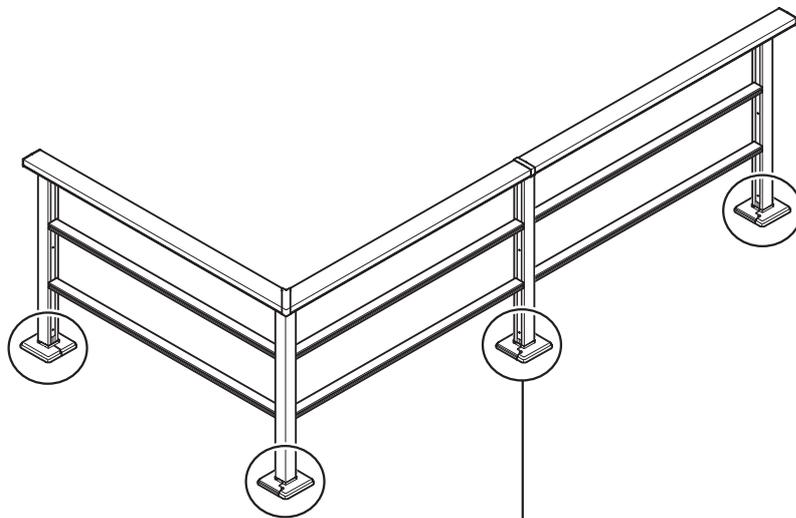


- ③ 笠木取付部品のネジ位置にそって笠木にφ3.5の下孔をあけてください。
- ④ 笠木を笠木取付部品に【1-1】で固定してください。
- ⑤ 笠木中間部カバーのネジ位置にそって笠木にφ3.5の下孔をあけてください。
- ⑥ 笠木に笠木中間部カバーを【6-1】で固定してください。

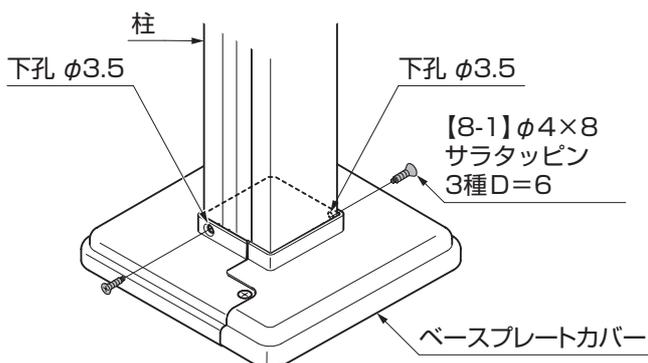


8. ベースプレートカバーの取付け

※図はフラットラインパネル（横棧）の場合を示しています。



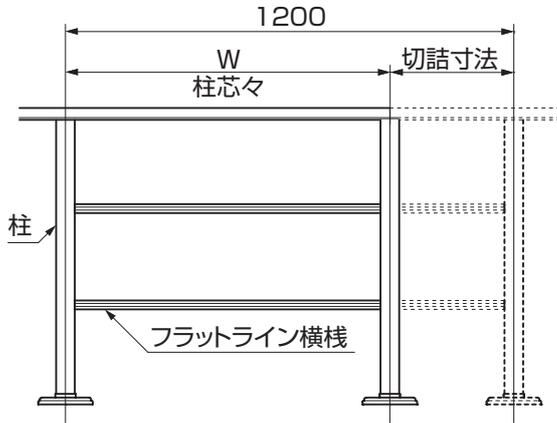
- ①ベースプレートカバーを図の向きで柱を囲むように組んでください。
- ②【8-1】でカバー同士を固定してください。



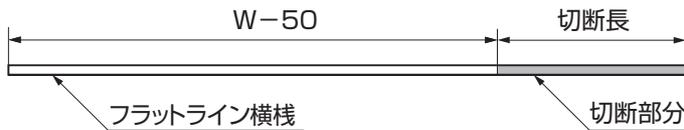
- ③柱にベースプレートカバーのネジ位置にそってφ3.5の下孔をあけてください。
- ④ベースプレートカバーを柱に【8-1】で固定してください。

11. パネルの幅切詰め

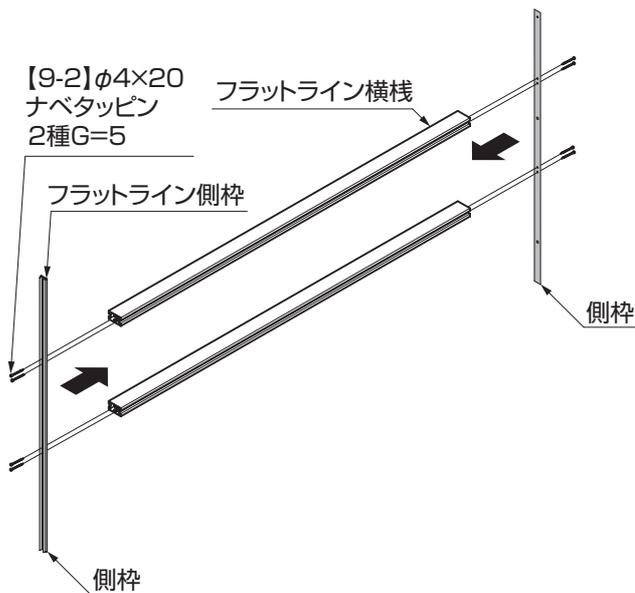
11-1 フラットラインパネルの幅切詰め



① 切詰める寸法の柱ピッチを実測してください。

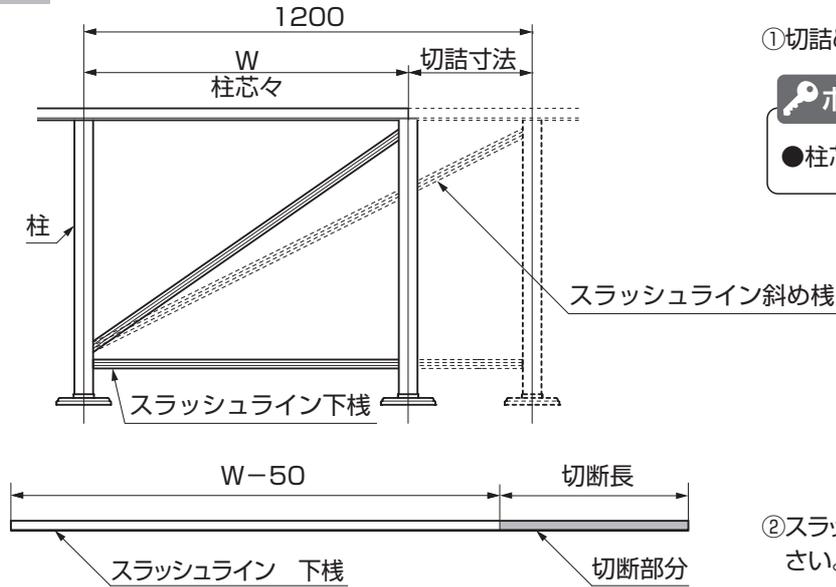


② フラットライン横棧を切詰寸法で切断してください。



③ 「5. フラットラインパネルの取付け」を参照して組立ててください。

11-2 スラッシュラインパネルの幅切詰め

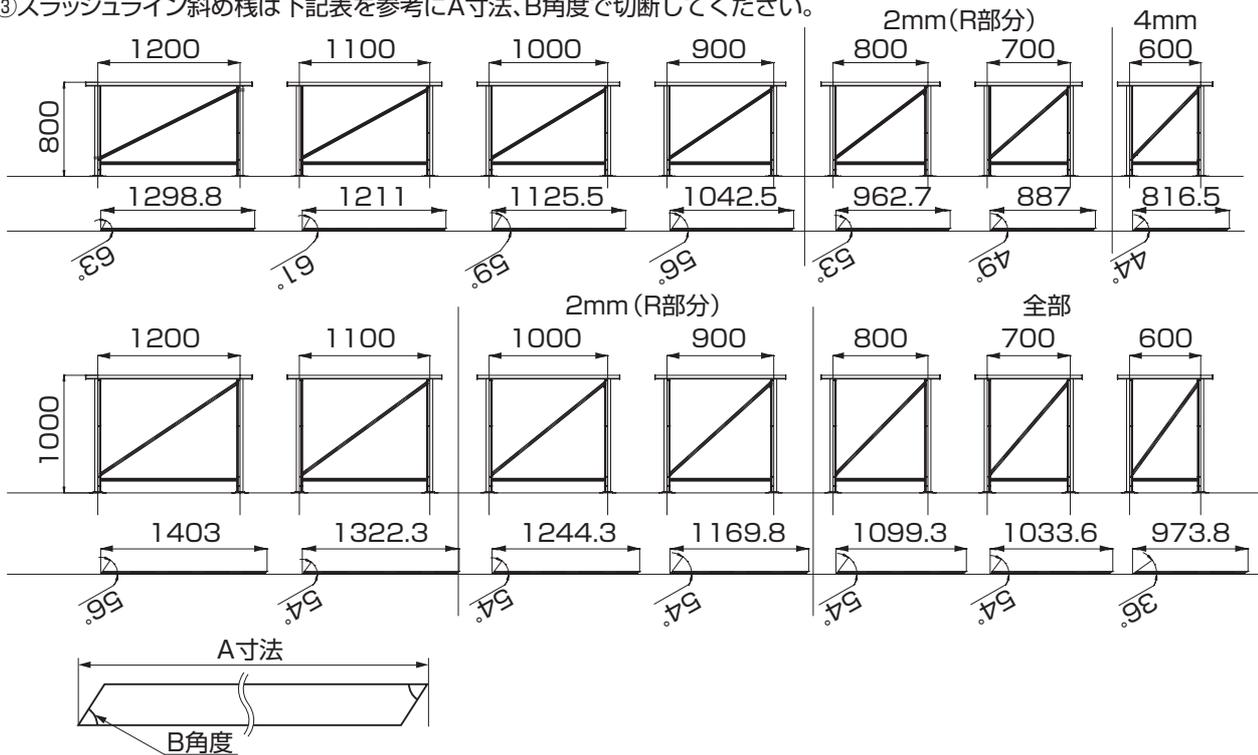


①切詰める寸法の柱ピッチを実測してください。

ポイント

●柱芯々W=600mmが最小です。

③スラッシュライン斜め棧は下記表を参考にA寸法、B角度で切断してください。



T-8

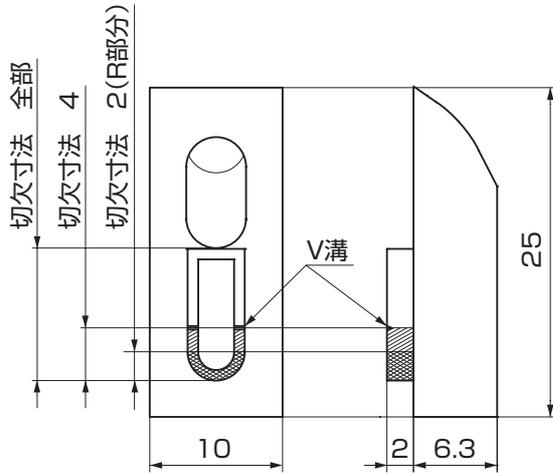
W	A 寸法	B 角度	ネジ座切寸法
1200	1298.8	63°	—
1100	1211	61°	—
1000	1125.5	59°	—
900	1042.5	56°	—
800	962.7	53°	2(R部分)
700	887	49°	2(R部分)
600	816.5	44°	4

T-10

W	A 寸法	B 角度	ネジ座切寸法
1200	1403	56°	—
1100	1322.3	54°	—
1000	1244.3	54°	2(R部分)
900	1169.8	54°	2(R部分)
800	1099.3	54°	全部
700	1033.6	54°	全部
600	973.8	36°	全部

11. (つづき)

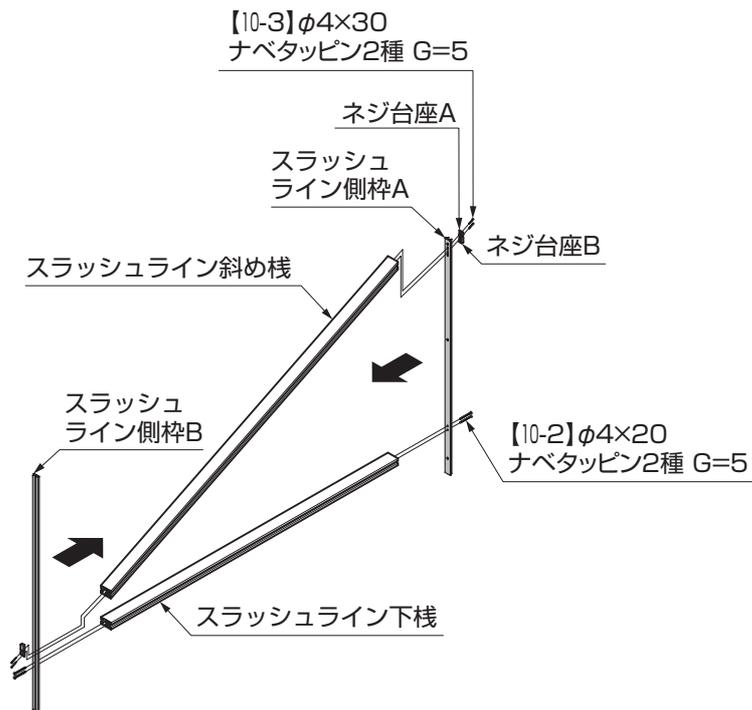
④ネジ台座Bは 11-2 ③の「ネジ台座B切欠寸法」を確認して必要があれば下図を参照の上、斜線部を切欠いてください。



ポイント

- ネジ台座Bの切欠寸法はR部先端からの寸法です。

⑤加工後、「4.スラッシュラインパネルの取付け」を参照して組立ててください。



MAL-970
AQ26
2009年4月1日発行



トステム株式会社

本社 〒136-8535東京都江東区大島 2-1-1

商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。